

経済的負担を抑え

研究に専念できる環境へ

制度概要

日本大学理工学研究科(地理学専攻を除く)では、博士後期課程進学者に対し、経済的支援を行います。授業料相当額(年額 63 万円)を 3 年間支給し、**実質的に授業料が全額免除**されます。

(※令和 11 年度入学者までを予定)

メリット

- ・奨学金との併用可能
- ・入試区分・国籍・在職の有無不問
- ・特別な申請不要(入学手続き時の誓約書提出のみ)

制度内容

- ・支給内容：授業料相当額を全額支給
- ・支援期間：3 年間(博士後期課程 1 年次～3 年次)

経済的負担の比較表 (入学金は除く)

項目	通常	制度適用時
授業料	63 万円/年	0 円
実験実習料等	42 万円/年 (数学専攻は 38 万円)	42 万円/年 (数学専攻は 38 万円)
年間合計	105 万円/年 (数学専攻は 101 万円)	42 万円/年 (数学専攻は 38 万円)
3 年間合計	315 万円 (数学専攻は 303 万円)	126 万円 (数学専攻は 114 万円)

※ 3 年間で **189 万円**の負担軽減となります

まとめ

本制度により、経済的負担を軽減しながら研究に専念できます。「博士」の学位取得に向けて、ぜひ本制度をご活用ください！